

13 課外活動

(1)本学学生団体一覧

学生情報システム掲示板に学生団体一覧を掲載しています。

(2)学生団体の設立等

①学生団体の設立方法	<p>「団体設立許可願」及び添付書類を本部棟1階事務室（教務学生課）へ提出し、設立許可を受けて下さい。 ※設立時は「同好会」として許可されます。 添付書類：規約、構成員名簿、活動計画書 許可条件： ・活動内容、目的等が明確かつ妥当であること。 ・5名以上の構成員があり、代表責任者が定められていること。 ・本学の専任教員（講師以上）を指導・助言を行う顧問として置くこと。 ・活動経費として会費を徴収する場合は、経理のための会計責任者を置くこと。 ・活動目的等が同一もしくは類似した既存団体がないこと。 ・学生生活委員会にて設立が妥当であると判断されること。</p>						
②団体設立事項（規約、代表者、構成員、顧問等）の変更	「団体設立事項変更承認願」を本部棟1階事務室（教務学生課）に提出してください。						
③団体の継続	<p>「団体継続許可願」及び添付書類を本部棟1階事務室（教務学生課）へ提出して下さい。提出がない場合は、解散したものとみなします。 ※「同好会」として1年以上の活動実績を有し、継続許可された団体は「サークル」に昇格します。</p>						
	提出期限	毎年秋学期試験後に開催される「学生団体代表者説明会」にて通知します。					
④団体の解散	「団体解散届」を本部棟1階事務室（教務学生課）に提出してください。						
⑤学外活動	「学外における課外活動届」を本部棟1階事務室（教務学生課）に提出してください。						
	提出期限	<table border="0"> <tr> <td>海外において行う場合</td> <td>30日前</td> </tr> <tr> <td>学外施設を使用し合宿して行う場合</td> <td>10日前</td> </tr> <tr> <td>その他の場合</td> <td>7日前</td> </tr> </table>	海外において行う場合	30日前	学外施設を使用し合宿して行う場合	10日前	その他の場合
海外において行う場合	30日前						
学外施設を使用し合宿して行う場合	10日前						
その他の場合	7日前						

(3)学外団体への加入

①学外団体加入 (設立、継続の許可を受けた学生団体に限る)	「学外団体(継続)加入許可願」を本部棟1階事務室(教務学生課)に提出し、許可を受けて下さい。
②加入の継続	「学外団体(継続)加入許可願」及び添付書類を本部棟1階事務室(教務学生課)へ提出して下さい。提出がない場合は、脱退したものとみなします。
③脱退	「学外団体脱退届」を本部棟1階事務室(教務学生課)に提出してください。

(4)学友会

学友会は、本学の全学生により組織され、学生の自主的な運営のもとに、会員相互の親睦を図り学生生活の充実のために活動することを目的とする学生団体です。学生の皆さんは、学友会の一員としての自覚をもち、大学祭、地域との交流事業やボランティア活動など、学友会が企画するイベントに積極的に参加してください。

また、学生団体の活動を振興するために、学友会ではクラブ認定を定期的に行っています。認定された学生団体はクラブハウスを使用することができ、更にクラブ運営費補助金が学友会から交付されます。

『学友会』『文化系』学生団体一覧表 (H23. 4. 1 現在)

番号	団体名	目的	顧問
1	島根県立大学学友会	学生の親睦を図り、学生生活の充実発展のための活動を行う。	小林 博

番号	団体名	目的	顧問
1	Yellow Kite	音楽を通して、その文化や言語に触れ、さまざまな活動をする。	江口真理子
2	吹奏楽部	吹奏楽	赤坂 一念
3	大道芸部	大道芸をする。	張 忠任
4	コンピュータ研究会	・最新のIT技術を研究し学生生活に役立てる。 ・情報関係の資格の取得 ・いわみーとの交流活動	平松 弘光
5	茶道部	茶道を通じて日本の文化を学ぶとともに色々な人との交流を広める。	八田 典子
6	「まち・クラブ」HAMADIAN編集部	地域情報誌「HAMADIAN」の取材・編集を通じて、地元浜田市の市民と情報との繋がりを基に、理解を深めることを目的とする。	瓜生 忠久
7	写真部	写真を通して仲間の輪を広げてゆく。	渡部 望
8	軽音楽部	音楽を通して技術向上と学生との交流を図る。	林 秀司
9	華道部	華道を通して地域との活動を活発にする。級の取得を目指して、個々の技術を向上させる。	八田 典子
10	環境倶楽部「しまえっこ」	昨年に引き続き活動を行うことにより、環境に対する知識を部員内で高め合い、出来ることと出来ないことをしっかり見極め、大学から市民へ環境について知ってもらうことを進めていきたい。今年度は浜田市主催のエコライフ推進隊にも加入したので、市とともに環境啓発を促せればと考える。また、大学内のゴミに対するマナー改善を行い、大学内から市内へと、ゴミ問題について考えてもらうよう啓発活動を実行していきたい。	沖村 理史
11	BBSサークル ※Big Brothers And Sisters Movement	子供との遊びや勉強を通じて、子供達の健全育成を支援する。	小林 博
12	島根模擬国連	1. 国際連合および国際関係に関する研究および理解を促進すること。 2. 日本における国際連合研究の発展に、学生の立場から積極的に貢献していくこと。 3. 模擬国連活動という国際連合および国際関係上の諸問題を理解するのに極めて有効な学習方法を広く普及させること。 4. 国際社会において、大いに活躍できる人材を養成すること。 5. 大学間の壁を越えて、互いに友好を深めること。	松田 善臣
13	C-Artis	芸術活動を通して、芸術、美術への関心及び理解を深め、自らの身体で感じ取り、自分の可能性を広げて行くことを目的とする。	八田 典子
14	教員養成サークル	教員としての素質を磨くとともに、学ぶことの意義を考える。また、教員免許取得に切磋琢磨する。	大橋 敏博 川中 淳子
15	好好サークル	会員に中国語の能力を高め、中国文化への理解を深める場を提供するとともに、会員相互の交流親睦の場を提供することを目的とする。	犬塚 優司
16	ディベート倶楽部「QCLC」	ディベートを通じコミュニケーション能力を高めると同時に社会諸問題を討論することによって、それに対する認識を深めること。	佐藤 壮
17	公務員サークル	・公務員試験対策 ・共に勉強することで高いモチベーションを保つ。	大橋 敏博
18	将棋部	・将棋を通しての地域との交流 ・研究による棋力の向上 ・日本の伝統的な作法や儀礼の習得	岩本 浩史
19	陶芸サークル	美的感覚・集中力の向上。他学年との交流、親交を深め合う。	赤坂 一念
20	JAZZサークル	JAZZを通して友好を深め美しいJAZZを広めることを目的とする。	別枝 行夫
21	天体観測サークル	施設で望遠鏡を使って夜空を探索し、さらに星空を観察するだけでなく、天文に関する様々な話題をテーマに取り上げ、多くの人々に天体観測のおもしろさを満喫してもらおう。	渡部 望
22	ユース・エンディング・ハンガー島根	「飢餓が若者の命を終わらせるのではなく、若者が飢餓を終わらせる」をスローガンに、支援国であるバングラディッシュ、ベナン、ブルキナファソ、ウガンダを支援する活動及び飢餓に対する啓発活動を行う。	沖村 理史
23	放送サークル	部員の放送技術の向上と、放送活動を通して地域と交流すること。	赤坂 一念
24	演劇サークル	演劇活動を通じて部員が一つとなり、一つのを創り上げる喜びを感じる。浜田市や島根県立大学に演劇文化を根付かせること。	瓜生 忠久
25	島根県立大学 里山レンジャーズ	浜田市弥栄町において活動を行うあらゆる団体と連携・協力をすすめ、弥栄自治区においての新たな試みを提案し、弥栄自治区を振興すること、並びに中山間地域の研究を行うとともに、島根県立大学においてその結果や情報を発信することを目的とする。また、上記活動を通じて、地域住民とのコミュニケーションを積極的に図ることを目的とする。	田中 恭子
26	書道サークル	中国の書道文化に触れる。字の上達。	陳 仲奇
27	県大ESC	気軽に英会話を楽しむ、読む、書く、聴く、話すの総合的な英語力を身につけるTOEICのスコアアップを目指す。	ケイン・エレナ
28	English Movie Club	映画を通じて、外国の文化に触れ、英語力、コミュニケーション力の向上を図る。教育目的として映画を見る。	マニング・クレイグ
29	アンニョンハセヨ韓国文化研究クラブ	韓国の文化を知ることによって、韓国と日本の相互理解を深めることを目的とする。	呉 大煥

I 学生生活を
送るにあたって

II 学生生活

III キャリア支援

IV 学生相談

V 国際交流

VI メディアセンター

VII 専任教員紹介

VIII 大学概要・
教室等配置図

IX 浜田市内マップ

『体育系』学生団体一覧表 (H23. 4. 1 現在)

番号	団体名	目的	顧問
1	バレーボール部	バレーボールを通して人との交流を深め、健康的な大学生活を送る。	林 秀司
2	男子バスケットボール部	バスケットボールを通して体力の向上に努め、友好関係を築き、社会に対応した姿勢をつくる。	
3	バドミントン部	バドミントンを通じて地域との交流を深め、基礎体力の向上と心身の鍛錬を行う。	
4	陸上競技部	体力の向上及び健康を維持するため。	光延 忠彦
5	硬式野球部	野球を通じて自己の技術向上と大学の活性化を図る。	大橋 敏博
6	硬式テニス部	テニスの上達。公式試合や練習試合に参加しテニスを楽しむ。また、地域の人々との交流も行う。	光延 忠彦
7	弓道部	弓道を通じて集中力、精神力を育成し、人間としての人格形成を目的とする。	藤原 真砂
8	ゴルフ部	ゴルフをすることにより心身の向上をはかる。	光延 忠彦
9	ダンス部	ダンスを通じて、学内外の人々との交流を図る。	藤原 真砂
10	サッカー部	サッカーを通して、人とのコミュニケーションを図る。また、積極的に地域の人とコミュニケーションをする。	岩本 浩史
11	ソフトテニス部	ソフトテニスを通して、技術の向上と学生の交流を図ること。	大橋 敏博
12	卓球部	卓球を通して健康維持と体力増進を図ることを目的とする。	林 秀司
13	女子バスケットボールサークル	バスケットボールというスポーツを通して、机上では学べないマナー、コミュニケーションなど人間性の向上を図ると共に、バスケットボールの技術向上にも力を入れる。	呉 大換
14	運動会開催実行委員会	「運動会」を開催・実行する。	小林 博
15	軟式野球部	野球を通して自己の技術向上と大学・地域の活性化を図る。	岩本 浩史
16	サッカー・フットサルサークル	サッカーを通じて心身の鍛錬に努める。	藤原 真砂
17	剣道部	学生大会出場、並びに剣道を楽しむ。	光延 忠彦
18	太極拳サークル	太極拳を通じて、体を健康に保つ。	張 忠任
19	S & B	ストリートバスケを通じたチームプレイを目指すことにより、コミュニケーションを図り、大学生活に生かすことを目的とする。	佐藤 壮
20	女子サッカーサークル	サッカーを通してコミュニケーションを深め、健康的な体作りをする。	
21	橙蘭	地域のお祭り等に参加することで、地域住民との交流を図ることを目的とする。	張 忠任
22	島根県立大学サイクリング部 (USC)	自転車でのツーリングやイベント、大会等に参加することで健康の増進や体力の向上を図り、部員同士や地域との交流を深める事を目的とする。	松田 善臣
23	ライフセービングサークル	海岸をはじめとする水辺の環境保全、安全指導、監視・救助等を行うライフセービング活動を通して、自己の身体的精神的向上を図るとともに、ライフセービング活動の普及発展のため、地域の人々と積極的に交流し、島根県における水辺の安全かつ快適な利用に寄与することを目的とする。	藤原 真砂
24	水泳サークル	水泳を通して精神の向上と健康の維持、肉体の鍛錬などを行い、記録の更新を目指す。又、ボランティア活動として、小学生に水泳を教えたり、大会運営の手伝いをしたりすることを目的とする。	大橋 敏博
25	softball サークル	ソフトボールを通じて地域住民の方々との交流	岩本 浩史